

花咲くころ

岩波ホール創立50周年記念作品第1弾

つかのまの光 戦火の不安のなかで笑い涙して私たちは

1992年春ノ連戦後のシベリア孤児の首都トリム
たおやかな少女たちの姿を清冽に描き世界で数多くの賞に輝く珠玉の名作！

2013 ベルリン国際映画祭
国際アーバンアート連盟賞
ナナ・エグフティミシュヴィリ
出演：リカ・バビウニ、マリアム・ボケバ、ZARA COGALADZE、ZAZA SAUA、MARINA JANASHIA、GEOGI FLORADASHVILI、ALEXANDER KONGSKHATVE、EDITHA KOSVILI、KULERA LADO MEDENBAI、NATASHA ISMAYILOVA

2013 グラーツ国際映画祭
シベリア国際批評家連盟賞
シモン・グロス共同監督
後援：在日ジョージア大使館
出演：リカ・バビウニ、マリアム・ボケバ、ZARA COGALADZE、ZAZA SAUA、MARINA JANASHIA、GEOGI FLORADASHVILI、ALEXANDER KONGSKHATVE、EDITHA KOSVILI、KULERA LADO MEDENBAI、NATASHA ISMAYILOVA

2013 香港国際映画祭
シベリア国際批評家連盟賞
シモン・グロス共同監督
後援：在日ジョージア大使館
出演：リカ・バビウニ、マリアム・ボケバ、ZARA COGALADZE、ZAZA SAUA、MARINA JANASHIA、GEOGI FLORADASHVILI、ALEXANDER KONGSKHATVE、EDITHA KOSVILI、KULERA LADO MEDENBAI、NATASHA ISMAYILOVA

2013 サラエボ国際映画祭
シベリア国際批評家連盟賞
シモン・グロス共同監督
後援：在日ジョージア大使館
出演：リカ・バビウニ、マリアム・ボケバ、ZARA COGALADZE、ZAZA SAUA、MARINA JANASHIA、GEOGI FLORADASHVILI、ALEXANDER KONGSKHATVE、EDITHA KOSVILI、KULERA LADO MEDENBAI、NATASHA ISMAYILOVA

2013 モントリオール・ヌーヴオー映画祭
審査員特別賞
シモン・グロス共同監督
後援：在日ジョージア大使館
出演：リカ・バビウニ、マリアム・ボケバ、ZARA COGALADZE、ZAZA SAUA、MARINA JANASHIA、GEOGI FLORADASHVILI、ALEXANDER KONGSKHATVE、EDITHA KOSVILI、KULERA LADO MEDENBAI、NATASHA ISMAYILOVA

2013 東京フィルメックス
最優秀作品賞
シモン・グロス共同監督
後援：在日ジョージア大使館
出演：リカ・バビウニ、マリアム・ボケバ、ZARA COGALADZE、ZAZA SAUA、MARINA JANASHIA、GEOGI FLORADASHVILI、ALEXANDER KONGSKHATVE、EDITHA KOSVILI、KULERA LADO MEDENBAI、NATASHA ISMAYILOVA

INDEE FILM | Pubere Film | ARTE | GND |

A Film by
NANA EKVTIMISHVILI and SIMON GROSS
in bloom



花咲くころ in bloom

ご挨拶：岩波ホール創立50周年記念作品第1弾として、ジョージア(グルジア)映画『花咲くころ』を公開いたします。この作品には、女性監督の視点、戦争や暴力へのアンチテーゼ、第三世界の主張など、岩波ホールがこれまで積極的にご紹介してきた上映作品への思いが、新しい世代によって表現されています。今日、紛争は世界に拡がり、社会は混迷を深めています。少女たちのたおやかに生きる姿をとおして、時代の明日へ思いを深めていただければ幸いです。 岩波ホール

世界中で数多くの賞に輝くジョージア(グルジア)映画の新しい風

伝統あるジョージア(グルジア)映画は『放浪の画家 ピロスマニ』『落葉』等、数々の名作を生んできたが、1991年にソ連邦から独立後、内戦、紛争が次々と起こり、社会も経済も大きな打撃を受けて、

国内は荒廃し、輝かしい映画の伝統は断られた。しかし近年、映画は見事に復活をとげてゆく。新しい世代の作品が、世界の映画祭で数多くの受賞を果たしていった。

戦火の不安のなかで 強くのびやかに生きる少女たちを清冽に描く

『花咲くころ』は、ベルリン国際映画祭国際アートシアター連盟賞を初め、世界中の映画祭で高く評価され、30もの受賞を果たした。ジョージア国内が混乱した1992年の春から初夏にかけて、首都トビリシを舞台に、14歳の少女ふたりの成長を清冽な映像で描い

ている。市民が対立した内戦は、人々に大きな禍根を残した。しかし社会に不安がたちこめていても、ふたりの少女はつよい絆で結ばれ、春の日差しのようにのびやかだ。愛の歌をうたい、驟雨のなかを駆けぬげる彼女たちの日々はみずみずしく美しい。

澄んだ眼差しで見つめる ジョージアの忘れてはならない時代

監督はナナ・エクフティミシュヴィリとドイツ出身のジモン・グロス。近年、ジョージアは女性監督の躍進が目覚しく、エクフティミシュヴィリ監督はその先頭に立つ。彼女の少女時代の思い出をもとに脚本は書かれ、映画は厳しい時代を生きる庶民の表情を映すとともに、

戦争や暴力の不毛さ、女性の権利についても主張する。少女のひとりエカの、周囲の大人たちの心を見つめる澄んだ眼差し。祝宴で突然踊りだす彼女の無言の思いが胸を打つ。主役に抜擢された少女たちは、サラエボ映画祭で見事に最優秀主演女優賞に輝いた。

STORY 1992年春、独立後に起こった内戦のきな臭さが残るジョージアの首都トビリシ。父親が不在のエカは母親と姉の干渉に反発を感じている。親友のナティアの家庭はアル中の父親のためにすさんでいた。生活物資は不足しがちで配給には行列ができていたが、ふたりにとっては楽しいおしゃべりの時間だった。ナティアはふたりの少年から好意を寄せられている。ある日、ナティアはそのひとりラドから弾丸が入った銃を贈られた……



岩波ホール創立50周年記念作品第1弾!

2018年2月3日(土)よりロードショー 3/16(金)まで

岩波ホール

03(3262)5252 <http://www.iwanami-hall.com/>

●地下鉄(都営三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線)神保町駅A6出口すぐ上
●JR(中央線)水道橋駅または御茶ノ水駅下車徒歩12分/神保町交差点角

特別鑑賞券¥1,500(税別) 岩波ホールでの発売は
2/2(金)まで
(当日一般¥1,800、シニア・学生¥1,500(税込)の処)
最終回学割¥1,200(税込)

月～金	11:00	13:30	16:00	19:00
土・日・祝	11:00	13:30	16:00	18:30

自由席・定員制・入替制・整理券制